



# 北リアスの風

1

院長あいさつ

2

新任医師の紹介

3

地域医療福祉連携  
室からのお知らせ

1

## 院長あいさつ

### 『変化の中で支える地域医療』

岩手県立久慈病院 院長

遠野 千尋



年度の変わり目は、人員体制が大きく動く時期です。当院においても、毎年一定数の職員の入替わりがあり、診療体制は連続性を保ちながらも、常に再構築され続けています。医療は個々の専門性の集合体でありながら、最終的には組織としての機能が問われる営みであることを、あらためて実感する時期でもあります。

こうした内部の変化に加え、外部環境の変化はより構造的で、人口減少と高齢化の進行により、患者構成は急速に変化しています。急性期中心の医療需要から、高齢者救急、慢性期管理、在宅支援を含めた包括的な対応へと軸足が移りつつあります。一方で、人材確保は全国的に困難となり、特に地方においては医療提供体制の維持そのものが課題となっています。

さらに、診療報酬制度と物価・人件費上昇との乖離は、病院経営に直接的な影響を与えています。医業収益の伸びが限定的である中、固定費の増加が続けば、従来型の運営では持続性の確保は困難です。これは個々の施設の問題ではなく、医療提供体制全体に関わる構造的課題と捉えるべき状況にあります。

このような状況においては、「全てを自施設で完結させる」という発想からの転換が不可欠です。当院では、高齢者救急を中核機能と位置づけつつ、高度急性期医療については八戸医療圏との連携を前提とした体制を構築しています。役割分担と機能集約を進めることは、地域全体としての医療の質と持続性を担保するための現実的な選択です。

また、三陸沿岸という地理的特性を踏まえれば、災害医療の視点も切り離すことはできません。医療機関自身が被災しうる前提のもとで、平時の診療機能と非常時対応の両立を図る必要があります。限られた資源の中でこの二律背反に向き合うことも、地域医療機関に求められる重要な役割です。

人口減少社会において、医療は拡大ではなく最適化の段階に入っています。各施設が自らの機能を再定義し、地域内外の連携の中で役割を果たしていくことが求められます。久慈病院もまた、その一端を担う立場として、持続可能な地域医療のあり方を模索し続けてまいります。

## 新任医師の紹介

消化器内科医長 阿部 威志



4月より消化器内科に赴任いたしました。これまでの経験を生かし、地域医療の発展と患者様一人ひとりに寄り添った診療に努め、質の高い医療提供を目指してまいります。何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

消化器内科医長 磯崎 慶太



医師8年目消化器内科の磯崎です。洋野町種市の出身で地元医療圏に従事することになりました。着任して1ヶ月ですが、苗字や地名、言葉にすごく懐かしさを感じています。久慈地域のために全力で働きますのでよろしくお願い致します。

循環器内科医師 大塚 明花



4月から着任しました循環器内科の大塚明花です。久慈の医療に貢献できるように頑張りますのでよろしくお願いいたします。

外科医長 屋成 信吾



医師10年目、外科の屋成信吾と申します。県立久慈病院での勤務は初となりますが、地域の皆様に貢献出来るよう、精進してまいりますので、何卒よろしくお願い致します。

第2泌尿器科長 下館 仁



4月から着任した泌尿器科の下館です。洋野町大野出身で、久慈高校卒です。地元の地域医療に貢献したいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

## 総合診療科医長 小幡 健太



4月より総合診療科に着任いたしました小幡健太と申します。静岡県の診療所で家庭医と外来診療や訪問診療に従事しておりました。病院での診療にも取り組みながら、地域の皆様が健やかにその人らしい生活を送れるよう尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

# よろしくお願いします



## 臨床研修医の紹介

### 1年次臨床研修医 齋野 太希



初めまして。1年次研修医の齋野太希と申します。出身は盛岡市で、大学は自治医科大学を卒業しました。今年度より久慈病院で研修させていただくことになりました。地域医療に少しでも貢献できるように、日々知識・技術ともに吸収していきます。一生懸命頑張りますので、これから何卒よろしくお願いいたします。

### 1年次臨床研修医 盛合 多間



初めまして。この4月より久慈病院でお世話になっております、1年次研修医の盛合多間と申します。出身は宮古市で、出身大学は岩手医科大学です。医療人として勤務するにあたって、未熟な部分が多くあり、ご迷惑をおかけするとは思いますが、目の前の事に全力で取り組み、多くのことを学びながら働いていきますので何卒ご指導のほどよろしくお願いいたします。

### 1年次臨床研修医 守屋 龍人



初めまして。1年次研修医の守屋龍人と申します。出身は愛知県名古屋市で、大学は岩手医科大学を卒業しました。今年度から久慈病院で研修医として勤務させて頂くこととなり大変嬉しく思います。まだまだ未熟な所もあり、度々ご迷惑を掛けるとは思いますが、全力で業務に取り組む所存でございますので、何卒よろしくお願いいたします。

## 地域医療福祉連携室からのお知らせ

### F A X 予約へのご協力をお願い

当院では、紹介状をお持ちの患者様を優先して診察しております。

当院へ患者様を紹介していただく際は、予めF A Xでの受診予約をしていただきますと、事前にカルテの準備をしておくことができ、来院後の手続きや診察などの待ち時間も少なくなります。

混雑回避や待ち時間削減のためにも、F A X 予約へのご協力をお願い致します。（今年度より耳鼻咽喉科は完全予約制となっております。）

なお、急患などで当日受診を希望される場合は、直接、担当医または、各診療科までご連絡いただきますよう、お願い致します。（連絡は代表TEL：0194-53-6131へお願い致します）



KUJI HOSPITAL  
HUMAN TOUCH CARE

### 岩手県立久慈病院 地域医療福祉連携室

〒028-8040 岩手県久慈市旭町10-1

TEL:0194-53-6131(代)

FAX:0194-53-6133 (直通FAX)

### くじ病院広報『北リアスの風』の ペーパーレス化について

従来皆様に郵送にてお送りしていましたが、くじ病院広報『北リアスの風』につきまして、SDGsや郵送料金値上げの観点から、メルタス（久慈医療圏における医療、介護情報共有サービス）の施設登録がある医療機関及び施設への、郵送を廃止し、メルタスへPDFデータによる掲載をいたします。また、当院ホームページにも掲載しております。

ご理解・ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

北リアスの風

